

② 財政及び組織の状況

- 昭和55年度県山村教育研究会
評議員（支部長）・理事氏名

支部名	氏名	所 属 校 名	役員名
福島	高 荒 敏 一	伊達郡飯野町立明治小	会 長
伊 達	瀬 戸 清 司	伊達郡梁川町立山舟生小	
安 達	菅 野 好 男	安達郡岩代町立旭中	副会長
郡 山	水 谷 高 大	郡山市立多田野小	副会長
岩 瀬	樋 口 吉 之	岩瀬郡天栄村立湯本中	
石 川	二 瓶 保 房	石川郡平田村立蓬田小	
田 村	先 崎 久 義	田村郡小野町立夏井一小	監 事
西白河	宗 像 敏 郎	西白河郡西郷村立川谷小	
東白川	松 井 幸 三 郎	東白川郡楡町立片貝小	
北会津	佐々木 正 夫	耶麻郡猪苗代町立市沢小	監 事
耶 麻	五 十 嵐 巖	耶麻郡西会津町立尾野本小	
両 沼	原 市 郎 治	大沼郡三島町立宮下小	副会長
南会津	木 下 宇 平	南会津郡館岩村立上郷小	
いわき	渡 辺 仁 也	いわき市立田人一小	
相 馬	橋 本 正 文	相馬郡飯館村立大倉中	監 事
双 葉	松 本 善 勝	双葉郡葛尾村立葛尾中	副会長

	担 当 氏 名	所 属 校 名
理 事	事 務 局 長	三 浦 正 巳 伊達郡飯野町立青木小
	研究調査委員長	神 永 栄 吉 福島市立茂庭小
	行財政委員長	半 沢 高 貴 福島市立東湯野小
	広報委員長	尾 形 嘉 市 伊達郡川俣町立山木屋小
	庶 務	齋 藤 松 一 福島市立土湯小
	会 計	長 沢 得 仙 福島市立立子山小
事	会 計	服 部 英 一 福島市立梨平小

- 会 員 数 1,443人
- 決 算 額 1,225,841円
上記のうち補助金 275,000円

(8) 福島県学校図書館協議会

① 財政及び組織の状況

役 職 名	氏 名	在 勤 校
会 長	相 楽 吾 平	郡山市立赤木小学校
副 会 長	尾 形 清 司	福島市立清明小学校
	田原口 保 貞	相馬郡新地町立新地小学校
	石 川 亘	大沼郡金山町立水沼小学校
監 事	矢 橋 俊 夫	二本松市立岳下小学校
	安 田 覧 二	岩瀬郡長沼町立長沼東小学校
	長谷川 俊 峰	白河市立東北中学校
幹事(事務局長)	有 我 敏 男	郡山市立赤木小学校

- 会 員 数 857名
- 昭 和 55 年 度 決 算 額 343,750円
上記のうち補助金額 150,000円

② 事業の概要

事 業 名	開催期日	開催地	参加者	内 容
福島県学校図書館研究大会	10月8日 ～9日	岳下小 二本松中	450	人間性豊かな児童生徒の育成をめざし、ゆとりのある、しかも充実した学校生活を送らせるために、自ら読書し、自ら学ぶ力を育てるには、学校図書館はどうあるべきか。
読書感想文コンクール	11月12日	郡 山 市	45	小中学校児童・生徒を対象として行った。
読書感想文集発行	1月末日			

③ 第30回福島県学校図書館研究大会

2 趣 旨

現代の教育がめざす「人間性豊かな児童・生徒」の育成のために果たす学校図書館の役割と意義を新たな視点から見なおすとともに、進展してやまない時代の要請にこたえる学校図書館のあり方を実践をとおして追求し、その実現に努力したい。

2 主 題

人間性豊かな児童・生徒の育成をめざし、ゆとりのある、しかも充実した学校生活を送らせるために、自ら読書し、自ら学ぶ力を育てるには、学校図書館はどうあるべきか。

3 主 催 福島県学校図書館協議会

4 共 催 二本松市教育委員会

5 後 援

福島県教育委員会・福島県小学校長会・福島県中学校長会・安達地区小・中学校長会連絡協議会・福島県公共図書館協会・二本松市小・中学校PTA連合会

6 期 日 昭和55年10月22日(水)～23日(木)

7 会 場 二本松市立岳下小学校・二本松市立二本松第一中学校

8 講 師 国民文学同人

(第2回福島民報出版文化賞受賞)

大 石 邦 子 先生

福島県教育庁義務教育課指導主事

大 塚 稔 先生

(9) 福島県市町村教育委員会連絡協議会

(1) 財政組織の状況

役 職 名	氏 名	在職市町村教委名	会員数	昭和55年度決算額
会 長	今 井 清 吉	白河市教育委員会	452名	歳 入 4,584,990円 歳 出 4,239,781円 差 引 額 345,209円 昭和56年度へ繰越し
副 会 長	佐 藤 寛 一	福島市 "		
"	鳴 瀬 武 光	喜多方市 "		
"	御 代 武 隆	いわき市 "		
監 事	安 井 健 隆	東和町 "		
"	大須賀 夫	会津若松市 "		
"	井 出 宣 宣	楡葉町 "		
事務局長	伊勢呂 裕 史	教育庁総務課長		
事務長	鈴 木 正 恵			